

橋本治左衛門家文書概要

- 1: 文書群番号 089004
- 2: 文書群名 橋本治左衛門家文書
- 3: 出所 橋本治左衛門家
- 4: 家業・役職等 近世：道意新田庄屋
近代：道意新田戸長／部落総代／大庄村長
- 5: 地名 摂津国武庫郡道意新田／兵庫県武庫郡道意新田／武庫郡大庄村道意新田
／大庄村道意／尼崎市道意／尼崎市道意町
- 6: 行政区分 尼崎藩領／兵庫県第7区／西新田組戸長役場／大庄村／尼崎市
- 7: 歴史 橋本家は、近世には道意新田の庄屋を勤め、近代には道意新田戸長、道意部落総代、大庄村長などを歴任した。
道意新田は承応2年(1653)西成郡海老江(現大阪市福島区)の医師中野道意の係累の者3名が東・西新田地先の太布脇開発を願い出て開発された。当初は太布脇新田と呼ばれ、寛文9年(1669)の最初の検地の際に道意新田と改名した。
- 8: 伝来 橋本治左衛門家には10000点近い史料が残されていたが、何らかの理由で流失したものが本文書群と考えられる。平成元年(1989)6月および翌年1月に古書籍商より購入、同8年3月に整理・目録作成を完了した。
- 9: 史料入手先 古書籍商
- 10: 点数 210点(目録件数83件)
- 11: 年代 天明5年(1785)～明治35年(1902)
- 12: 構造と内容 本文書群はおもに、①近世の道意新田関係、②近代の道意新田関係で構成されている。①は年貢関係の帳面や万覚帳などがある。②は租税関係の帳面や協議費徴集帳、戸長役場関係の史料がある。このほかに近代史料には小作米関係、蓬川筋堤普請等の水利関係、株仲間に関する史料などがある。
- 13: 関連史料 橋本治左衛門氏文書(1)(2)(3)
- 14: 閲覧条件 原本
- 15: 作成者 中村由佳